

先進工学部

【先進工学部の概要】

第4次産業革命の潮流が世界に広がる中、日本においても目指すべき未来社会の姿としてSociety 5.0が提唱され、情報社会に続く、超スマート社会の実現に向けた変革が進められています。Society 5.0では、フィジカル空間からの膨大な情報がサイバー空間に集積され、ビッグデータをAI等で解析し、その結果がロボット等を通してフィードバックされます。このようなSociety 5.0のしくみにおいて、その中核を担い、産業や社会に新たな価値をもたらす技術者が求められています。

先進工学部では、このような来るべき社会の期待に応え、工学の基礎となる知識・技能の修得と共に、科学技術の進歩や産業構造の変化等に対応できる力、新たな価値を創造するイノベーションを起こす力を身につけた、「ロボティクス」、「情報メディア工学」及び「データサイエンス」分野の先進技術者を養成することを教育上の目的としています。

皆さんは、これらの分野の専門的な知識・技能を学ぶことはもちろんのこと、Project-Based Learning (PBL)に代表される総合的な実習科目等を通じて、実際の設計・製作などの過程を実体験することで、実践的な技術力を身につけてください。それらの経験を重ねた上で、卒業研究を通じて、様々な技術を融合させる総合力、研究室の仲間と協働して課題を解決する力などの豊かな人間性と社会性も兼ね備えた人材となることを期待しています。

先進工学部は、ロボティクス学科、情報メディア工学科及びデータサイエンス学科による3学科で構成されます。

ロボティクス学科では、様々な人々が協働でイノベーションを生む必要がある現在の産業において必要とされている、自分の工学の専門性と自分以外の人々が持っている他の複数の工学の専門性を組み替えて活用し人類を幸せにする、新しい価値を提案・実現できるクロスリンク型（架橋型・H型）の技術者を養成します。

情報メディア工学科では、ユーザの視点に立ちながら情報システムの全体像をデザイン、構築する技能と、さまざまなメディアの特性を理解した上で、それらを活かした表現及び情報発信を行う技能とを有し、社会に対して新しい価値を提案しながら、それを形にしていけることができる次世代の情報技術者の養成をめざします。

データサイエンス学科では、システム構築力とデータ分析力を発揮できる専門知識と実践的技能を有し、経済発展と社会的課題の解決を両立させる、これからの人間中心の社会で活躍するエンジニアの育成をめざします。AIやIoT等の先端技術によるシステム開発能力を有するだけでなく、データ分析力によって経済性及び高い付加価値を持つシステムやサービスを創出できる次世代のエンジニアを育てます。

ディプロマポリシー

先進工学部は、ロボティクス、情報メディア工学及びデータサイエンスの分野で、「基礎的な知識や技術を修得し、科学技術の進歩や産業構造の変化等に対応できる力、新たな価値観を創造する技術革新を創出する能力を身につけた実践的技術者」を育成します。所定の卒業要件を満たすことで、先進工学に関する知識・技能及び次のような能力と素質を備えたものと認め、学士（工学）を授与します。

【先進工学部生が身につける知識・能力】

【専門的知識・技能】

- (1) 先進工学の領域（ロボティクス・情報メディア工学・データサイエンス）の基盤を支え、この領域の技術を深化させることができる
- (2) 社会的意義のある新たな価値を創造する技術革新（イノベーション）を創出することができる
- (3) 常に進化し発展を続ける技術に生涯にわたって対応できる

【実践的技術力】

- (1) 先進工学の領域（ロボティクス・情報メディア工学・データサイエンス）において、体得した知と技を生かし、現場で課題解決および発展的な提案ができる

【豊かな人間性と社会性】

- (1) 自発的、自律的に学ぶ力と理論と実践を擦り合わせて論理的に物事を考えることができる
- (2) 自らの考えを説明し、他者や社会に伝達することができる

カリキュラムポリシー

先進工学部は、基礎的な知識や技術を修得し、科学技術の進歩や産業構造の変化等に対応する能力と、新たな価値観を創造する技術革新を創出する能力を身につけた実践的技術者を育成するため、共通教育科目で「工学基礎力」を担保した上で、「ロボティクス」「情報メディア工学」「データサイエンス」分野の専門科目を実験・実習と同時に学ぶことで、学生が所属する学科のディプロマポリシーに掲げる目標を達成できるようにすることを目的としたカリキュラムを構築します。

アドミッションポリシー

先進工学部は、基礎的な知識や技術を修得し、科学技術の進歩や産業構造の変化等に対応する能力と、新たな価値観を創造する技術革新を創出する能力を身につけた実践的技術者を養成します。そのため、以下に掲げる能力や意欲を有する人を広く求めます。

【先進工学部が求める人物像】

- (1) 「ロボティクス」、「情報メディア工学」及び「データサイエンス」分野に強い関心を持っている人
- (2) 工学の基礎となる技術・知識と科学技術の進歩や産業構造の変化への対応力を修得する意欲を有している人
- (3) 新たな価値観を創造する技術革新を創出しようとする気概に溢れている人